

2023年度 第2回 8月 京大本番レベル模試

日本史・採点基準

単答問題部分

◆単答問題・共通の原則◆

- ① 漢字で書くべき用語（語句）のひらがな表記には得点を与えない。
また、ひらがなで書くべき用語（語句）の漢字・カタカナ表記、カタカナで書くべき用語（語句）の漢字・ひらがな表記にも得点を与えない。漢数字を含む用語（語句）について算用数字をもちいた表記にも得点を与えない。
- ② 判読しにくい文字についてはできるかぎり善意に解釈して採点する。
- ③ 部分点は設けない。
- ④ 「漢字○字で」と指示した設問に対して『』を加えて字数を一致させた答案を示した場合、『』は漢字ではないなどの理由から不正解とする。
事例) 「漢字5字で」… ○建武年間記 ×『建武記』

I 古代・中世・近代の史料問題（1点×19=19点）

*許容解など

特になし。

II 原始～現代の総合問題（1点×20=20点）

*許容解など

特になし。

空欄補充問題。「最も適当な語句を記せ。」という指示が明示されているため、原則別解なし。

III A古墳時代後期の古墳, B西行と院政～鎌倉期の政治・文化, C昭和期の日本共産党と無産政党（1点×29=29点）

*許容解など

特になし。

ア～セは空欄補充問題。「最も適当な語句を記せ。」という指示が明示されているため、原則別解なし。

論述問題部分

◆論述問題・共通の基準◆

1. 採点基準においては加点要素を、**3点**のものは太字・アミカケ□□で、**2点**のものは二重線□□で、**1点**のものは下線□□で、それぞれ示している。採点に際しては常に前後の文脈に留意する（◎で示した事項、<>内に示した事項に内容が反していないかを確認する）。例外的対応などについては※で示してある。
2. 加点要素に直接関係している**歴史用語等**（太字で表示）について、①誤字・略字を含む表記、②漢字で記すべき語句のひらがな・カタカナ表記、③漢数字を含む語句への算用数字をもちいた表記は、原則として当該加点要素の配点から漢字1文字分につき**1点減点**とするが、同一語句・文字がくりかえし不適正な形で表記されている場合は、それぞれを減点の対象とするのではなく、まとめて**1点減点**とする。④脱字、当て字のある**歴史用語等**の表記は、**非加点**とする。
3. 制限字数を超過した答案については、模試という性質を考慮して対処する。

◆採点基準上の記号◆

1. ◎ …前提条件 (例) 「◎**アメリカ**」
「**a 第一次世界大戦**に参戦した」
→答案例「**イギリス**は**第一次世界大戦**に参戦した」
◎の内容と整合性がないため**非加点**
※◎の内容は答案構成において明白にされていれば必ずしも記されていなくても良い
2. <> …前提条件 (例) 「**a <首相>浜口雄幸**」
→答案例「**浜口雄幸**蔵相」
<>の内容と整合性がないため**非加点**
※<>の内容は答案構成において明白にされていれば必ずしも記されていなくても良い
3. [] …別表現 (例) 「**a 益田 [天草四郎] 時貞**」 → 「**益田時貞**」と「**天草四郎時貞**」
4. () …省略可能箇所 (例) 「**a 遙任(国司)**」 → 「**遙任**」と「**遙任国司**」

I 古代・中世・近代の史料問題（1点×1=1点）

C (16)

◆加点要素の合計1点→1点満点◆

◎下関条約第1条で清が認めることとされたこと

- a 朝鮮の独立 …………… 1点以内

III A古墳時代後期の古墳, B西行と院政～鎌倉期の政治・文化, C昭和期の日本共産党と無産政党（1点×1=1点）

A (2)

◆加点要素の合計1点→1点満点◆

◎589年における中国大陸の動き

- a 隋による南北朝の統一 …………… 1点以内

IV 清和源氏の勢力伸長, 日中戦争期の戦時立法 (15点×2=30点)

(1) 清和源氏の勢力伸長 (古代)

◆加要素の合計15点→15点満点◆

◎清和源氏

- a 源経基が藤原純友の乱を鎮圧した …… 2点以内
※b・c・d・e・fより後のこととした場合は非加点
- b 源満仲がほぼ常に摂政か関白が置かれる契機となった安和の変に関わった …… 3点以内
※c・d・e・fより後のこととした場合は非加点
- c 源頼信が平忠常の乱を鎮圧して東国進出の契機とした …… 2点以内
※e・fより後のこととした場合は非加点
- d 源頼義・義家が前九年合戦に勝利した …… 2点以内
※e・fより後のこととした場合は非加点
- e 源頼義・義家が清原氏の協力を得て安倍氏を滅ぼした …… 3点以内
- f 源義家が清原氏の内紛である後三年合戦に藤原清衡を助けて勝利した …… 3点以内

(2) 日中戦争期の戦時立法 (近代)

◆加要素の合計15点→15点満点◆

◎戦時体制の強化

- a 臨時資金調整法のもと資金が軍需に割り当てられるようになった …… 2点以内
※c・d・e・f・g・hより後のこととした場合は非加点
- b 輸出入品臨時措置法のもと輸入資材が軍需に割り当てられるようになった …… 2点以内
※c・d・e・f・g・hより後のこととした場合は非加点
- c 物資動員計画を担う企画院が設置された …… 2点以内
※d・e・f・g・hより後のこととした場合は非加点
- d 電力国家管理法が定められた …… 1点以内
※e・f・g・hより後のこととした場合は非加点
- e 国家総動員法が定められた …… 1点以内
※g・hより後のこととした場合は非加点
- f 政府が物資や労働力を議会の承認なしに動員できるようになった …… 3点以内
※g・hより後のこととした場合は非加点
- g 国民徴用令によって国民が軍需産業に動員されるようになった …… 2点以内
- h 価格等統制令によって公定価格制が導入された …… 2点以内